

**株式会社ジェイコム東京 江戸川局**  
**放送番組審議会 議事録**

令和3年度放送番組審議会委員会は、令和4年2月25日（金）にタワーホール船堀で開催された。

**<放送番組審議会委員>**

■ご出席

鳴原 和行 様    関口 政男 様    原野 大輝 様

深井 進 様    茂呂 昌利 様

■ご欠席

尾崎 泰子 様    田森 健志 様

**<審議会会長選任>**

会長に深井委員を選任した。

事業者側から現況報告及びJ:COMチャンネルの取り組みにつき報告があった。

**<審議：質疑応答>（深井会長による進行）**

**【地域情報番組について】**

委員：「江戸川元気パラダイス」のげんき一ずは、元気があつてとても良い。これからも頑張ってもらいたい。

「えどがわ人図鑑」の放送終了は、せっかくここまで地域密着でやってきていたため、本当に残念。ぜひ引き続き松崎しげるさんが出るような番組を作ってほしいと思うし、例えば江戸川区在住の主婦がレポーターをやるといった区民が登場するような番組をぜひ放送してほしい。

また、新しく始まった「ふくあじ」はどういう番組か？

事業者：飲食店の紹介番組。毎回テーマを決めて、たとえば街中華だったら都内のとある中華屋にカメラが入り、紹介。内容は、料理やメニューはもちろんですが、店主の人となりや常連のお客さんの様子なども取りあげています。

委員：江戸川区にはたくさんの飲食店があり、今はコロナで飲食店も大変であるため、このように、番組で店をアピールしていただけるのは、みなさん喜んでくれると思う。今後も続けてほしい。

委員：スポーツ特別番組はこれまでサッカーもやっていたと思うが、今年はサッカーは中止だったのか？

事業者：サッカーについてはコロナの感染拡大に伴い、江戸川区サッカー連盟と東京都サッカー連盟での協議の結果、大きな大会は控えるという方針が出たため、J:COM旗のサッカー大会はここ2年連続で開催できていない状況です。

委員：コロナで無観客試合が多かったり、観戦にも行きづらい風潮になっているため、J:COMがJ:COMカップという形で実施し、放送することで、応援される子供たちや親御さんも喜ぶと思う。何とか調整して実施していただきたい。

委員：江戸川区は全てのパラスポーツができる施設を区長が率先して設置した。ぜひ「江戸川元気パラダイス」で、げんきずの二人に施設へ行っていただき、体験してもらい発信してほしい。江戸川区はSDGsに大変力を入れているし、「江戸川元気パラダイス」は見ていておもしろい。緊急事態宣言中は苦労しながらリモート収録でやっていたと思うが、やっているとなついつい見えてしまう番組なので、ぜひ彼らを使って江戸川のいろいろな施設をPRしてほしい。

「えどがわ人図鑑」は私も出演させてもらったが、6年も会っていないような昔の取引先から「見ましたよ」と連絡をいただいた。テレビだけでなく、ネットでも見られるなど、情報発信ツールとしてはとても良いので、「えどがわ人図鑑」は不定期でも良いので続けてほしい。

委員：スポーツ関係の仕事をしているので、少年野球の特番や高校野球の予選を放送してもらい、大変有難い。江戸川区の体育会は野球、陸上から新しいのはトランポリンまで全部で44連盟ある。現在フェンシング連盟が承認待ちのため、まもなく45連盟になる予定だが、これら区内の連盟はコロナのため区民大会ができない状況だ。来年度の区民大会は感染防止対策など工夫すれば半分ぐらいの連盟は実施できる見込みだが、それらの大会の様をぜひケーブルテレビで放送してほしい。J:COMで例年放送してもらっている江戸川マラソンもこの2年中止になっているが、今年はなんとかやりたいと思っている。江戸川区は最近特にカヌーとラグビーに力を入れているため、これも放送してもらえると有難い。

事業者：ご意見いただきましたものについて、回答が可能な範囲でお答えいたします。人図鑑の終了については、審議員のみなさんおっしゃる通り、地域の方とつながりを持つ上で重要な番組でした。いったん終了という形になりますが、これに代わる番組として中山秀征さんが居酒屋の大將に扮して、そのお店に来たゲストとお話をしながら、ゲストに地域愛を語ってもらうという番組「居酒屋秀ちゃん」がスタートしております。「えどがわ人図鑑」は1対1という形でしたが、新番組は大將の秀ちゃんとアシスタント、お迎えするゲスト2組で語ってもらうという番組です。ゲスト2組というのは2人1組ずつになっており、たとえば、江戸川区の小松菜農家と小松葉を使ってレストランをやっている方お二人の組、かたや港区で銭湯をやっている方と銭湯によく来るサッカーチームの方お二人の組といった具合です。このように異なる自治体の方が相席のような形で、違う業種でもある2組の方々それぞれ地域愛を語ってもらうというコンセプトですが、ゲスト同士のつながりのきっかけにもなっている番組です。こちらは東京全体での番組になるため、なかなか江戸川区の方だけというわけにはいきませんが、トークが非常に盛り上がる番組となっています。江戸川区でもこちらの番組をやっていきますので、ぜひ一度ご覧いただきたく、よろしく願いいたします。

パラスポーツは江戸川区におきましては非常に力を入れているとお聞きしています。パラスポーツに関しては、J:COMでは東京都主催のパラスポーツ大会を3年連続で生中継しております。

また資料にもあります通り、今年は冬季パラリンピックも放送するなど、パラスポーツには力を入れておりますので、引き続き注力して参ります。

江戸川区は特にカヌー、ラグビーに力を入れていると審議員さまからお聞きしましたが、ラグビーについては、少々メジャーどころとなりますが、今年からリーグワンを中継する取り組みも開始しました。江戸川区はクボタスピアーズのホームタウンですので、クボタスピアーズの試合を中継で放送して

います。2019年のワールドカップはラグビーが大変盛り上がりました。その後コロナの影響で試合ができないという状況となりましたが、引き続き J:COM 全体でラグビーを盛り上げていく所存ですので、ぜひご期待いただければと思います。

委員：歴史を歩くという番組は興味があるし、好きだ。ああいう番組はもっとたくさん放送してほしい。

事業者：ありがとうございます。歴史を歩くは大変人気のある番組で、J:COM 全体を通して非常に好評です。4月以降もこうした番組の編成には力を入れていくことになっています。

### 【コミュニティチャンネルへの要望】

委員：今、この番組審議委員もいろいろな業種がいる。スポーツ関係の方もいるし、地元の農家、公衆衛生のほか、消防団という江戸川では重要な防災を担っている方もいるので、コラボしていろいろな情報を発信していけたら良いと思う。「江戸川元気パラダイス」でげんき一足に発信してもらおうというのも良いと思う。コロナ禍で不自由な思いをしながら、いろいろと活動が止まっている状況だが、江戸川発の情報発信をしてもらえたらと思う。

一例だが、川崎市と大田区の浴場組合が知名度のある川崎フロンターレと銭湯で入浴イベントをしている。こういう企画は江戸川でもできる。江戸川をホームタウンとしている東京23FCの選手たちも頑張っているのだから、コラボして、ぜひ江戸川区でもこういうイベントをやりたい。浴場組合という私たちの業界も世界に向けて情報を発信している状況で、この間もロイターやドイツテレビが取材に来た。ぜひ J:COM にも全面協力していただき、江戸川発の情報をたくさん発信していただきたい。いろいろと案があるので相談させてほしい。

委員：エフエム江戸川では江戸川区の成り立ちということを定期的に放送している。ずっとラジオを視聴しており、J:COM で映像として見せてほしいとずっと思っていた。江戸川区は小松菜だけでなく、江戸川発祥というものがたくさんあり、その成り立ちや現在についてエフエム江戸川が定期的に取り上げている。ラジオで聞き、想像は働くが、実際に昔と今を比べられたりと映像が持つ魅力は大きいので、ぜひそういうものを J:COM で取り上げてほしい。区内でもいろいろな業種や人の歴史があるので、それをぜひ放送してもらえたら嬉しい。

委員：瑞江には国際大会ができる国際規格のローラースケート場がある。群馬や茨城など広く関東からローラースケートをやりに来る人達がいる。江戸川にはアイススケート場もあり、貴重な施設があるので、そういうものも掘り下げてもらい、江戸川区の魅力を発信してほしい。

委員：ニュースで取り上げられていた子供食堂などをやっているお店など行ってみたいと思うが、住所だけの表記で場所が良く分からない。食べ物を取り上げる番組などは、住所だけでなく目録物など目印を表示したり、地図を載せてもらえると行きやすいと思う。

委員：消防団を代表して、先ほど地域の防災ということでお話いただいたが、私は来年から消防団長となるため、来年度からは新しい審議委員として新任の副団長が参加させてもらうことになった。後任者は YouTube チャンネルを自分で立ち上げており、彼個人の情報発信として区内のレストラン紹介やエステ紹介などを行っている。特に感心したのは、東京都が発行した防災ブック「東京防災」の中に記載されている手作りランタンや手作りの防寒対策グッズなどを実際に作成し、チャンネルで配信し

ていたこと。番組審議委員として、いろいろな発想ができる人間だと思うので、ぜひいろいろな意見を聞いてほしい。本業との兼ね合いから様々な業種の知り合いも多い。こういった幅広いコミュニティを通して、これまでなかった意見も出てくると思うので、ぜひ活用してほしい。

事業者：YouTube については、テレビから情報を得るという時代から、もはや現在は明らかに変わってきています。YouTube を使った情報の提供については、我々も常に考えておりますので、我々よりも長けている方のご意見を聞き、地域情報の発信に役立てていきたいと思っております。

事業者：コミュニティの話が出ましたが、私たちもコミュニティについては局としての課題だと認識しており、また会社としても「コミュニティを作る」という理念があります。実は、地域モニター会議というものがあり、他の局ではこの番組審議会のほかに地域モニター会議というものをやっております。江戸川でも企画をして、いろいろなコミュニティをつなげようと番組とも連動する形で考えていましたが、飲食なども伴う場であったため、コロナの影響もあり、中止せざるを得ない状況となっております。次年度以降は、このモニター会議はぜひ実施したいと考えていますので、ぜひ、番組審議委員のみなさんにもご参加いただき、地域の新しいコミュニティ作りにご協力賜りますようお願いいたします。

#### <閉会>（事務局）

本日は長時間にわたり、貴重なご意見ありがとうございました。今お話を伺いまして、取り入れられることに関しましては、即時、現場で実行して参りたいと思ひますし、それ以外のことについても協議して実現できるよう取り組んでいきたいと考えております。

以上を持ちまして、終了させていただきます。

本年度で審議委員を交代される委員様におかれましては、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

以上